



CitrixとMicrosoft、未来の働き方実現を加速するため提携

アジリティ、生産性、およびセキュリティの向上を目的とした、クラウド変革の簡素化とデジタルワークスペースと仮想デスクトップの導入を促進するために協力

米国フロリダ州フォートローダデール、ワシントン州レッドモンド発 - 2020年7月14日 # 人々の描く未来の職場は、わずか数か月前で大きく変化したように思います。新型コロナウイルス感染拡大により、従業員と企業は、場所を選ばずにどう働くのかという点につき、再考しています。またコストと人員管理戦略の恒久的な取り組みの一部として、テレワークを取り入れる企業も増えてきています。これらの企業はまた、従業員の安全と生産性を維持し、会社全体にわたって俊敏性（アジリティ）を高めるため、自らのオフィス環境の構成や役割を改めて検討しています。

企業はビジネスの継続性と成長を推進するため、これらの優先順位の変化に対応可能な、より柔軟な働き方の導入を必要としており、[Citrix](#)と[Microsoft Corp.](#) は共にこの新しい柔軟性のある職場を実現する取り組みを進めています。

従業員は、仕事を行うあらゆる場所において一貫したエクスペリエンスを求め、また仕事に不可欠なアプリケーションやインサイト情報へのシームレスなアクセスを必要としています。CitrixとMicrosoftはこの課題に応えるため、企業のクラウドへの移行、デジタルワークスペースと仮想デスクトップの導入などの加速を支援するため、提携を発表しました。

この複数年度にわたる提携は、業界で最も長期にわたるもののひとつである戦略的パートナーシップを基盤とし、それをさらに拡大したものです。この提携には、人々がどこにいても、どのデバイスを使用しても仕事を行えるよう、Microsoftは、[Citrix# Workspace](#)を優先されたデジタルワークスペースソリューションとして選択し、Citrixは既存のオンプレミスの顧客のクラウド化に[Microsoft Azure](#)を優先されたクラウドプラットフォームとして選択することが定められています。

CitrixとMicrosoftは、オンプレミスでCitrix仮想アプリケーションとデスクトップを使用するお客様に対し、Microsoft Azure への移行を簡素化と高速化するため、共同開発によるツールとサービスを提供します。両社は、最適化され一貫した柔軟な業務エクスペリエンスを実現するため、Azure Marketplace経由の直販部門およびチャンネルパートナーなどの強力なコミュニティを通じて、Citrix Workspace、[Citrix SD-WAN](#)、Microsoft Azure、およびMicrosoft 365から構成された双方のソリューションを含む、共同の製品ロードマップも開発しました。また、Microsoftは、オンプレミスの環境で、Citrixソリューションを使用するお客様をAzureに移行するため、Citrix Cloudに関わる販売活動を主導します。

CitrixとMicrosoftはいずれも、業務上の都合により他の手段を必要とするお客様もサポートするという長年のポリシーを維持します。

俊敏性のあるエンタープライズを実現

新型コロナウイルス感染拡大により、人材からオフィスやテクノロジーまでのリソースを、市場の変化に応じて迅速に拡大縮小することのできる、柔軟なオペレーションモデルへのニーズが高まっています。

Citrixの社長兼CEOであるデイビッド・ヘンシェル (David Henshall) は次のように述べています。「新型コロナウイルス感染拡大により、世界中の企業が、従業員の勤務スタイルを変え、同時に今日の不確実なビジネス環境に必要とされるスピードとセキュリティ要件を満たすことを余儀なくされています。今後は自社の従業員をサポートし、セキュリティを担保しつつ、業務を遂行できる柔軟なインフラストラクチャが必要となるため、ハイブリッド型のモデルが多くのお客様の間で一般的になると予想されます。CitrixとMicrosoftが力を結集することにより、従業員が自宅、オフィス、あるいは移動中のどこからでも必要なすべてのものにアクセスし、生産性を維持することのできる、信頼性とセキュリティの確保されたパブリッククラウド内での強力なデジタルワークスペース提供が実現します。」

未来の職場を提供する

CitrixとMicrosoftはこのたび発表された提携をさらに深化させることにより、企業CIOが俊敏性（アジリティ）、生産性、およびセキュリティ向上と、クラウドへの移行を加速するにあたり、それに伴うリスク、コスト、および複雑さを最小限に抑えることを支援しています。クラウドが持つパワーとMicrosoft Azureを組み合わせることにより、Microsoft 365とCitrix Workspaceは従業員がいつでもどこでも仕事を進めるために必要とする、すべてのアプリケーション、コンテンツ、およびビジネスサービスへの統一されたアクセスが可能な、柔軟な業務遂行のためのプラットフォームを提供します。

MicrosoftのCEOであるサティア・ナデラ (Satya Nadella) は次のように述べています。「世界中の企業が新たな働き方に適応しようとしていますが、それらの企業はどのように、またどこで仕事するかを考え直す必要に迫られています。MicrosoftはCitrixと共にAzureが持つパワーをこの課題に適用することにより、お客様企業がその従業員とアプリケーションとをシームレス、安全に結び付け、お客様企業の従業員が居場所にかかわらず敏速さと生産性を高めることを支援します。」

連携を深化

今回の合意の一環として、CitrixとMicrosoftはアプリケーションワークロードのAzureへの移行を簡素化・迅速化し、Windows Virtual Desktopsのパフォーマンスを向上するための、両者が連携したロードマップを開発します。[Citrix Virtual Apps and Desktops](#)、[Citrix Managed Desktops](#)、およびWindows Virtual Desktopsが組み合わさることにより、お客様がすべてのアプリケーションワークロードをAzure上で実行し、どの機器やプラットフォームからもWindowsベースのアプリケーションにアクセスすることのできる、完全でシームレスな手段が実現します。

CitrixはまたMicrosoftを中心としたCitrix Workspace構築にも投資し、Windows Virtual DesktopとMicrosoft Teamsを含むMicrosoft 365のパフォーマンス、機能、およびマイクロアプリケーションを最適化する高度な統合を進めます。

これらに加え、Citrixはイノベーションを加速すると共に生産性を高めるため、自社の業務全体にわたってAzureとMicrosoft 365を使用します。

提供予定

Citrix WorkspaceはただちにAzure上で提供されます。どのように移行を進めるか、およびそれによって得られるメリットの詳細については[こちら](#)をご覧ください。

このパートナーシップ発表の影響について、マイクロソフト副社長ブラッド・アンダーソン (Brad Anderson) と、シトリックスの最高製品責任者であるPJ Hough (ピージェイ・ホグ) との_で詳細をご確認いただけます。

本リリースは2020年7月14日に米国で発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。

#

<Citrix製品に関するお問合せ> <https://www.citrix.com/ja-jp/contact/form/inquiry/>

【ソーシャルアカウント】

- Twitter : https://twitter.com/citrix_jp
- Facebook : <https://www.facebook.com/CitrixJapan/>